

平成27年8月定例教育委員会会議録

- 日 時 平成27年8月19日(水) 午後1時30分～午後2時8分
○場 所 櫛引庁舎・教育委員室
○出席委員 1番 毛呂 光一(委員長職務代理者)
2番 難波 信昭(教育長)
3番 佐藤 清美
4番 佐竹 美津子
5番 田中 芳昭(委員長)
欠席委員 なし

出席議事説明職員氏名

教育部長	小細澤 充	学区再編対策室長	本 間 明
学校教育課長	中 野 洋	学校教育課指導主幹	成 澤 和 則
社会教育課長	佐 藤 正 哉	社会教育課文化主幹	岡 部 信 宏
中央公民館長	太 田 ア イ	藤沢周平記念館長	鈴 木 晃
スポーツ課長	小 杉 良 則	図書館長	佐 藤 巖
学校給食センター所長	太 田 功	管理課課長補佐	菅 原 仁

出席事務局職員氏名 管理課庶務主査 鶴見美由紀

会議次第

1. 開会
2. 市民憲章唱和
3. 会議録署名委員の指名
4. 議事日程

日程第1 議第27号 平成27年度教育費補正予算(9月)の見積について

日程第2 議第28号 鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について

5. 報告事項

- (1) いじめ不登校の状況について
- (2) 平成27年度各地域成人式の実施状況について
- (3) その他

6. 閉会

開 会（午後3時）

- 委員長 ただ今から8月の定例教育委員会を開会する。最初に市民憲章唱和を行う。（スポーツ課長が先唱し、市民憲章唱和）
- 本日の会議録署名委員は、4番佐竹委員にお願いする。
- 委員長 それでは、議事に入る。議第27号平成27年度教育費補正予算（9月）の見積について説明をお願いする。
- 学区再編対策室長 平成27年度教育費補正予算（9月）の見積について管理課長に代わりご説明申し上げる。別紙の資料をご覧いただきたい。最初に歳出についてであるが、今回は2件の補正である。まず1件目は10款2項2目教育振興費の小学校通学対策としてスクールバス購入費6,398万7千円の計上である。来年度からの学区再編に伴い遠距離通学となる広瀬小学校、あさひ小学校、あつみ小学校への対応として中型バス2台及びマイクロバス4台を購入するとともに、授業時間の変更によりスクールバス通学が必要となる文下の児童に係る朝暘第五小学校の分としてマイクロバス1台、合わせて計7台の購入費である。
- 続いて2件目は10款3項2目教育振興費の中学校通学対策に係るスクールバスの購入費2,012万4千円の計上であり平成11年度に購入した藤島中学校の大型バス1台について長期間の使用により老朽化したことにより更新するものである。これらスクールバスの購入費には国から補助金が交付され、国庫からへき地児童生徒援助費補助金2,358万円の交付内示を受けている。
- 委員長 ただ今の説明について、質問、意見はないか。ないようなので可決してよろしいか。
- 各委員 はい。
- 委員長 異議なしとして、議第27号平成27年度教育費補正予算（9月）の見積については可決された。
- 委員長 続いて、議第28号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について説明をお願いする。
- 学区再編対策室長 議第28号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について説明申し上げます。事務事業の点検及び評価については、5月定例教育委員会において対象事業を議決いただいた後、点検評価個票の内容について委員の皆様から意見をいただくとともに、外部評価者に送付しその評価をいただいたところであり、今般報告書として案がまとまったので報告書として改めて提案させていただくものである。
- それでは、外部評価者からの評価について概要を説明させていただく。

(報告書23ページ、24ページに記載されている管理・学校教育分野、社会教育分野、スポーツ分野ごとの評価について概要説明がなされた)

今後のスケジュールとしては、本日の協議、議決をもとに最終決定されたものを、9月市議会時に各議員へ配付するとともに、市のホームページで公表する予定である。

委員長

ただいまの説明に質問、意見はないか。ないようなので、議第28号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価について可決してよろしいか。

各委員

はい。

委員長

異議なしとして、議第28号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価については可決された。次に報告事項に入る。いじめ不登校の状況について説明をお願いします。

学校教育課長

いじめ不登校の状況についてと田川地区高校再編シンポジウムについて報告させていただく。

最初にいじめ不登校の状況についてであるが、文部科学省に報告するのが1期、2期、3期と分けられており、その1期(4月1日から7月31日まで)についての報告である。

(資料により説明がなされた)

次に田川地区高校再編シンポジウムについてであるが、9月24日(木)19時より、にこ・ふるを会場に田川地区の高校再編と中高一貫教育についてのシンポジウムの開催を予定している。これからの田川地区の高校再編計画と併せて、中高一貫教育の考え方等を県教委の高校改革推進室から説明していただき、それに基づきパネルディスカッションを行う予定である。パネラーの人選及びディスカッションの内容等について検討しているところである。本日開催された市教委招集校長会において、中学校はもとより実際に開設になると現在小学校の児童が関係する部分もあるので、小学校の校長にも是非参加いただくようお願いしており、また、一般の方からも参加いただくよう広報9月号にも掲載し、広く周知する予定である。

委員長

いじめ不登校の状況について質問はないか。

2番委員

岩手の事件では、担任教師と子どもとのノートのやり取りのなかで、とりざたされたわけであるが、本市の中学校で、担任と子どもとがノートのやり取りをしている学校はどれ位あるか把握しているか。

学校教育課長

現在詳細は把握していないので、今日から2学期が始まっている中学校もあり、各小学校等これから始まるので、詳細を学校教育課で各学校に確認したいと思っている。

- 2 番委員 やっているかどうかは構わないと思うが、一番の問題は、子どもの問いかけたことに対してその担任教師が危機感をもっていない、気づけていないことが問題なのであって、そういったところをどのように情報共有していくのかを本日の校長会議でも話をしているわけであり、交換ノートをするのもいいが、もし気づいたらすぐ対処するということは大事にしていかなければならないと思う。調査する、しないに関わらずそのことは呼びかけていかなければならない。
- 委員長 よろしいか。それでは高校再編の方で質問はないか。
- 3 番委員 高校再編のシンポジウム開催を広報で周知すると言われたが、小・中学校の保護者への配付は考えているのか伺いたい。
- 学校教育課長 本日校長会で参加案内を行ったので、基本的には保護者の皆様にも同じチラシを配付する予定である。
- 委員長 各学校にも配付されるということですね。
- 学校教育課長 そうである。
- 委員長 次に、平成 27 年度各地域成人式の実施状況について説明をお願いします。
- 社会教育課長 先週各地域の成人式が開催されたのでその状況について説明申し上げます。(開催状況について資料により説明がなされた)
- 出席者は各地域合計で 396 人、出席率は 79.7% で前年度に比べると 1.1 ポイントの増、人数では 19 人多い出席状況となっている。
- 初めて各地域の成人式に出席させていただいたが、それぞれの地域の実行委員の皆さんが運営に協力されており、また、新成人の代表の方々それぞれの経験を踏まえた決意と感謝のことばをお聞きしたところであり、自分のことばで発表されておられたのは頼もしく感じたところであった。藤島地域に一部元気な若者がいたが、概ね落ち着いた雰囲気の中で行われた良い成人式であったと思う。委員の皆様からは出席いただき感謝申し上げます。
- 委員長 出席された委員の方から何か感想はないか。
- 4 番委員 鶴岡地域での成人式と違って、各地域の方がいたってスムーズに行われる所が多かったが、今年の藤島地域では、これから開会というところで、突然すごい音(ハンドマイクの音)が鳴り出しびっくりした。誰かがいさめたのだろうか。
- 社会教育課長 藤島庁舎の総務企画課長がハンドマイクを持ち込んだ新成人の所に駆け寄っていた。国歌斉唱のところで歌い出そうとしていたようだが、なんとか抑えたようである。
- 4 番委員 それは良かったと思う。その後、音は収まり式がスムーズに行われる

なか、すごくノリの良い若者たちだと感じた。市長の式辞、来賓の祝辞が終わった後で思いっきり拍手し、逆に会を盛り上げるような雰囲気があったのは良かったと思う。それから新成人の誓いのことばは素晴らしい文面でまとめられ、堂々と話をされている姿がとても印象的で、まとまりのある良い成人式になって良かったと思う。

委員長 他に感想はないか。

2番委員 藤島地域の話題になったが、過去出席した6回のなかで若人の歌「翼をください」は今までで一番声が大きく立派であり、良かったと思う。

委員長 その他にないか。

2番委員 今年27年度は鶴岡地域も1月に成人式を行うわけであるが、28年、29年とこのままでいくのか、あるいは29年の8月には文化会館が完成するわけなので、統一した成人式をいつを目途に行うのかということ、また、地域で行っていた成人式はどうしていくのかということ、その2点についての考えはどうか。

社会教育課長 文化会館の建設、竣工を待つて統一した成人式をもちたいと考えている。平成29年の8月竣工であるので、直近の時期としては鶴岡地域で行っている30年1月の時期が最初の成人式のタイミングということになるので、その時に合わせて統一した成人式ができればと考えているところではある。地域庁舎とも成人式の持ち方について、これから協議をさせていただきたいと思うが、1つ心配なのは会場の席数である。新しい文化会館は1,200席を切るのので、先ほど報告した地域の方の成人式への出席率は80%位あるので、鶴岡地域の出席率を合わせるとぎりぎりのところであり、その見極めも必要であると考えている。新文化会館が完成した暁にはということで、市長からも統一した成人式の持ち方について検討するよう指示も受けており、今年度、来年度は同様の形での実施になるかと思うが、平成30年8月以降の持ち方について、来年度中には結論が出るよう地域を担当する庁舎の担当課と協議をして参りたい。

委員長 よろしいか。各地域の成人式の場合は出席のチェックはしているのか。

社会教育課長 受付けのところで実行委員の方々が名簿と合わせて確認しているようである。

委員長 鶴岡地域の場合は人数が多くチェックする余裕がないためフリーパスで、他の地域のやんちゃな子達も入ってきたということか。

社会教育課長 平成26年度については、鶴岡地域以外の新成人の方も入場は拒まなかったということで、飲酒して会場に入ったり、会場に持ち込もうとしたりということがあったので、次回の成人式においては対応をきちんと

考えて参りたいと思う。

委員長

対応は考えるということであるが、地域のように出席者の確認はできないということか。

社会教育課長

鶴岡地区では人数が多いということがあったが、昨年度のように騒がれるのは防がなくてはならないので、その方策の一つとして地域のように実行委員会を組織して旧学校毎に受付けをすることが可能かどうか検討させていただきたい。

委員長

他にないか。

社会教育課長

平成27年度東北地区社会教育研究大会、第60回東北地区公民館大会（兼）第6回山形県社会教育研究大会」の内容についてご報告させていただく。本年の10月1日、2日の両日温海地域を会場に開催する。地域の未来像を描き出す社会教育のあり方ということの研究主題として1日目は温海ふれあいセンターを会場に表彰式と記念講演、2日目は同センターの他に萬国屋と温海温泉林業センターを会場に4つの分科会に分かれ、日頃の活動や研究成果を学び合う内容となっている。1日目の全大会は開会行事の後、アトラクションとして山戸小学校の全校児童による子ども歌舞伎を披露していただくことになっている。当日10月1日は市の市制施行記念の式典と重なることから、市長、副市長が出席できないことから開催市としての歓迎の挨拶を教育長にお願いしたいと考えているところである。

委員長

ただいまの説明について、質問等ないか。それではその他に報告事項はあるか。ないようであれば、これをもって8月の定例教育委員会を終了とする。

閉 会 （午後2時7分）

鶴岡市教育委員会会議規則第16条の規定によりここに署名する。

鶴岡市教育委員会委員長

鶴岡市教育委員会委員